

高瀬会だより

社会福祉法人 高瀬会

発行者：高瀬会新聞委員会

編集発行責任者：網 真作

〒649-4224 和歌山県東牟婁郡古座川町

高瀬353番地

TEL 0735-72-3355 (代)

FAX 0735-72-3356

発行日：2011年12月1日

猛威をふるった台風12号



ごあいさつ

社会福祉法人高瀬会

理事長 切土 桂

平素は、当法人の運営に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、台風12号の大雨による被害に遭われた多くの方々には、心よりお見舞い申し上げます。

当法人におきましても、古座川町、那智勝浦町の施設が浸水被害に遭い、特に、古座川町の施設等におきましては被害が大きく（床上2m余浸水）、入所者様をはじめ、多くのご利用者様には、ご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。幸いにも、ご利用者様及び職員ともに人命に関わる被害に遭うことなく安堵しております。しかし、職員の中にも、自宅の全壊・半壊・床上下浸水等の被害に遭った者も多く、生活の再建に時間を要しておりますが、徐々に通常の生活に戻りつつあります。

被災当初は、水道・電気・電話等のライフラインが停止したことで、困難な状況が続いておりましたが、和歌山県老協協、老健協をはじめ、多くの福祉施設、ボランティアや地域の皆様には、早期から物資だけではなく、人的支援も継続して応援していただき、職員一同、大変感謝いたしております。被災直後より自施設の業務を置いてまでも駆けつけて、浸水後の後片付けをはじめ、入所者様の介護や生活支援等に専門職員を派遣いただきました他施設の皆様には、感銘を受け勇気づけられました。また、近隣の施設様の調理場を提供いただいたことにより、入所者様の食事を早くから通常に近い内容で提供することができました。皆様方の温かい力があつたからこそ、早期の復旧を目指してこまで頑張ることができたと思います。今回のような大きな被害になりますと、自助だけではなかなか復旧が苦難な状況となり、共助として公助における支援に感謝し、その必要性と連携の重要性を重々に感じました。

最後になりましたが、東日本大震災における震災被害に遭われた多くの方々にお見舞い申し上げます。この想定外の災害を貴重な体験として有意義に、そして教訓として、あらゆる自然災害での減災対策を講じることができまよう法人としてあらためて考える機会としていきたいと思っております。

今回の被災に関するご協力、ご支援に対する御礼を申し上げますとともに今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



県知事に災害状況を伝える切土理事長

高瀬の郷

—各事業所より—

古座川園・あじさい苑・グリーンヴィレッジ古座川・もみの樹・デイサービス



▲事務所



▲古座川園玄関



▲調理場



▲事務所

台	風
「	12
高	号
瀬	の
の	つ
郷	め
」	跡
被	
害	
状	
況	

台風12号の被害により、デイサービスの通常通りの営業が、約1ヶ月余りできませんでした。その間、ご利用者様にご迷惑をおかけしながらも温かい言葉をいただき心の支えとなっていました。1ヶ月ぶりに再会された際には、お互いに思いやり、労りあって安堵の気持ちでいっぱいでした。災害から3ヶ月半が経ち、今まで以上に心と心のつながりが一層強く結ばれ、その心の絆が笑顔となり、活気に満ちあふれています。



台風12号の被害により、デイサービスの通常通りの営業が、約1ヶ月余りできませんでした。その間、ご利用者様にご迷惑をおかけしながらも温かい言葉をいただき心の支えとなっていました。1ヶ月ぶりに再会された際には、お互いに思いやり、労りあって安堵の気持ちでいっぱいでした。災害から3ヶ月半が経ち、今まで以上に心と心のつながりが一層強く結ばれ、その心の絆が笑顔となり、活気に満ちあふれています。

デ	イ
サ	ー
ビ	ス
へ	
常	
営	
業	



バーデンライフ・ケアセンター 湯ごりの郷

台風12号による大雨でも被害

台風12号による大雨の影響で「湯ごりの郷」でも浸水の被害に見舞われました。

事前に1階で宿泊しているご利用者様は2階に避難していただき事なきを得ましたが、水位の上昇は想像以上に早いものでした。

翌日からは施設の復旧作業を開始しました。しかし、エレベーターや電話が使用できず、水道も止まってしまふなど、ライフラインの確保が必要な状況であった事と、災害により自宅が被災して出勤できない職員が多数いるなど、通常の事業を行う事が非常に困難な状態でした。

那智勝浦町の地域は非常に大きな被害が出ており、被災された方や緊急に介護を要する方など多くの問い合わせや利用のご希望がありました。「湯ごりの郷」でも可



能な限り、被災された方や緊急の受け入れを行い、施設の早期復旧を図ることで地域の要望に応えられるよう努めました。

これからも、被災した地域の方々の要望や地域福祉の役割を果たすことができるよう取り組んでまいります。

施設の復旧にご協力いただきました多くの皆様に心からお礼申し上げます。



台風12号の被害をみて

請川 年子



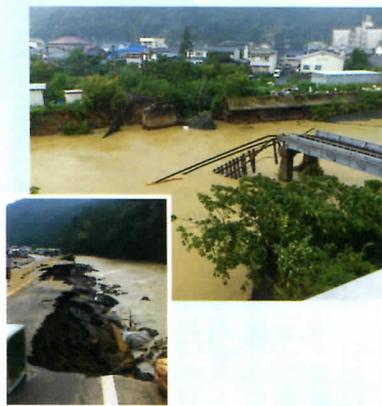
9月3・4日、台風12号で未曾有の豪雨となり、家が流されたり車も共に流されたりで死者、行方不明者は百名以上と甚大でした。その夜は自宅であり、朝になって家から出てみると、家の裏の畑は川原に

なって流されていました。幸いに自宅周辺は無事で被害はありませんでしたが、水が出ない、停電もしている、電話も通じない状態で、甥が豊田市から迎えにきてくれて、避難することになりました。

避難中に車から見た光景は、駐在所も土砂で埋まり、八反田には車がひっくり返っていたり、民家の上のほうに車が引っかかっていたり、また天満の鉄橋が一部ながされて

いる、那智川にかかっている川関橋も木材や瓦礫が引っかかかって壊れる寸前、川の近くの家も殆ど被害を受けている様です。田んぼの中に瓦礫と共に引っかかっている車が何台も見受けられ、初めて見る光景に、口々びっくりしました。

一カ月後自宅に帰ると、長年勤めた市野々小学校の教室内に瓦礫や土砂が流れ着いて他の学校で授業を受けているとの事でした。湯ごりの郷も前も後も深い溝で、平素は殆ど水が無い所ですがこの前はやはり床上まで水が乗ったと聞きました。災害を受けて、みんな神経が細くなっているように思います。今までにない災害に、地域も町も一つになって、みんな協力することが大事だと思います。



述べ430名のボランティアの皆様
ありがとうございました。
※全員の方々を掲載できないことお詫び申し上げます。





食事の後のくつろぎタイム♪ (古座川園)



かんぱ〜い!!… (古座川園)



男一人故郷を望む! (湯ごりの郷)

楽しかった思い出



ゲーム大会再開!! (デイサービス)



輪投げ大会私が1等賞!! (あじさい苑)



よしよし〜♪ (湯ごりの郷)

～高瀬会高齢者総合ケアセンター～

- 特別養護老人ホーム「古座川園」
☎ 0735-72-3355 (代)
- たかせ会記念診療所
☎ 0735-72-3355 (代)
- 老人保健施設「あじさい苑」
☎ 0735-72-6100 (代)
- 高瀬会地域密着型バーデンライフ・
ケアセンター「湯ごりの郷」
☎ 0735-52-1121 (代)
デイサービスセンター・小規模多機能ハウス
グループホーム・ケアハウス・ふれあいサロン「ゆかし庵」
南紀ケアプランセンター那智勝浦
第2訪問看護ステーション
第2訪問介護ステーション
- グループホーム「もみの樹」
☎ 0735-72-3322 (代)
- 高瀬会デイサービスセンター
☎ 0735-72-3322 (代)
- 在宅複合型施設
「グリーンヴィレッジ古座川」
☎ 0735-72-0611 (代)
短期入所施設「グリーンヴィレッジ古座川」
南紀ケアプランセンター
古座川町地域包括支援センター
高瀬会訪問介護ステーション
高瀬会配食サービスセンター
- 古座川町高齢者生活福祉センター「ささゆり」
☎ 0735-77-0222 (代)

編集後記

みなさんこんにちは。
本来9月に春・夏の話題を盛り
沢山に発行させてもらう予
定でしたが、台風12号の影
響で見送りになってしまいま
した。今回「災害報告版」と
して22号を発行させてもら
うことになりました。復旧に
向けてみんなで盛り上げてい
きたいと思います。これから
もよろしくお願ひいたします。
(川上昇)

[高瀬会メールアドレス/info@takasekai.or.jp]

※「掲載させて頂いております写真等につきましては、個人情報保護のもと、ご本人様またはご家族様に同意を得ております。」